

株式会社 **妙徳**

2019年12月期第2四半期 決算説明会

2019年8月27日

目次

- 1** 2019年12月期第2四半期決算概要
- 2 2019年12月期業績予想、株主還元
- 3 今後の方針

2019年12月期第2四半期業績

設備投資需要/半導体製造装置需要低迷し
売上高 1,189百万円（計画比▲12.6％）
減収影響を補いきれず、各利益とも計画未達・減益

（百万円）

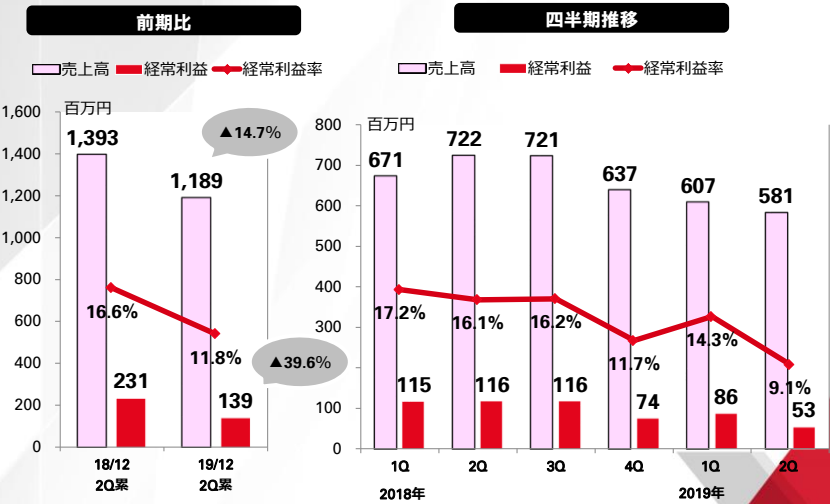
	2018年 2Q累計実績	2019年 2Q累計予想	2019年 2Q累計実績	増減率(%)	
				前期比	計画比
売上高	1,393	1,360	1,189	▲14.7	▲12.6
売上総利益 (売上総利益率)	748 53.7%	768 56.5%	632 53.2%	▲15.6	▲17.8
販売費及び一般管理費	525	547	504	▲4.1	▲8.0
営業利益	222	221	128	▲42.5	▲42.0
経常利益 (経常利益率)	231 16.6%	244 18.0%	139 11.8%	▲39.6	▲42.9
税引前当期純利益	236	244	138	▲41.4	▲43.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	175 12.6%	166 12.2%	90 7.6%	▲48.6	▲45.8
1株当たり四半期純利益	116円73銭	109円68銭	58円82銭	▲57円91銭	▲50円86銭

※当社は、2018年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

CONVUM

2

連結売上高、経常利益推移



CONVUM

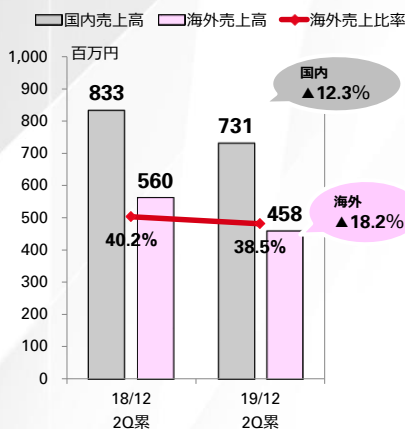
3

地域別売上高

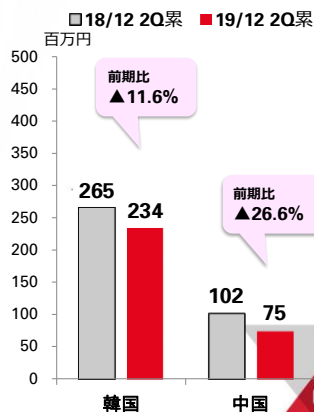
国内、海外ともに前期比減収

海外売上高 韓国、中国市場ともに苦戦

国内/海外別売上高



海外売上高 内訳



CONVUM

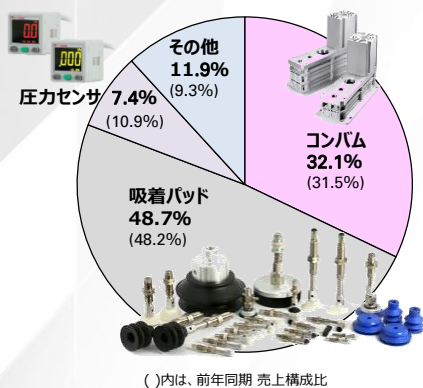
4

製品群別売上高

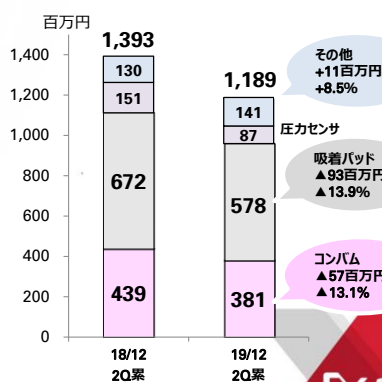
主力の「コンバム(真空発生器)」、「吸着パッド」で80%の売上高

「その他」は、ロボットハンドの新製品 売上拡大

製品群別売上高構成比



製品群別売上高推移



CONVUM

5

連結財務状況

(単位：百万円)

連結貸借対照表

	2018年 12月期末	2019年6月末	
			前年比
流動資産	2,616	2,667	+50
固定資産	2,234	2,218	▲16
資産合計	4,851	4,885	+34
流動負債	271	244	▲26
固定負債	143	146	+2
負債合計	414	390	▲24
純資産合計	4,436	4,494	+58
負債・純資産合計	4,851	4,885	+34
自己資本比率	90.9%	91.4%	+0.5pt

連結キャッシュフロー計算書

	2018年 2Q累計	2019年 2Q累計
営業キャッシュフロー	85	389
投資キャッシュフロー	▲113	▲79
財務キャッシュフロー	54	▲36
現金及び現金同等物の 増減額	16	267
現金及び現金同等物の 期首残高	1,123	1,212
現金及び現金同等物の 期末残高	1,140	1,479

※「「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」（企業会計基準第28号2月16日）等を第1四半期連結期間の期首から適用しており、2018年12月期の連結財政状態については、適及適用後の数値を記載しております。

目次

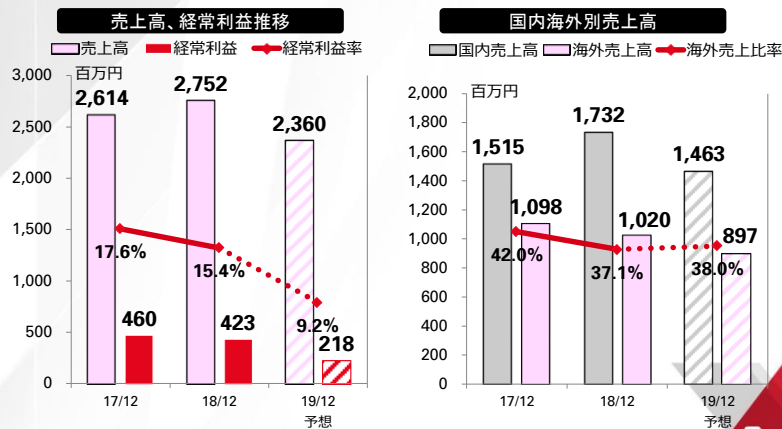
1 2019年12月期第2四半期決算概要

2 2019年12月期業績予想、株主還元

3 今後の方針

2019年12月期業績予測

- 業績予想を下方修正
- 売上高 前期比▲14.2% 国内▲15.5% 海外▲12.1%



2019年12月期業績予測

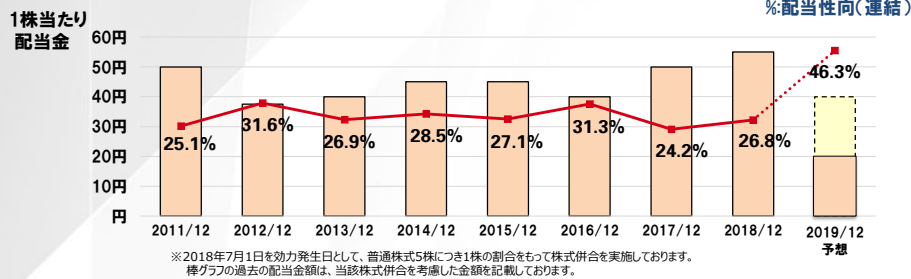
- 売上高 期初予測に対し▲355百万円 ▲13.1%見込み
- 研究開発・技術・設備・人材への投資は継続

(単位：百万円)

	2017年 実績	2018年 実績	2019年 当初予想	2019年 修正予想	前期比	
					増減額	増減率 (%)
売上高	2,614	2,752	2,716	2,360	▲391	▲14.2
営業利益 (営業利益率)	455 17.4%	409 14.9%	420 15.5%	194 8.3%	▲214	▲52.4
経常利益 (経常利益率)	460 17.6%	423 15.4%	444 16.4%	218 9.2%	▲204	▲48.4
税引前当期純利益	448	423	444	217	▲206	▲48.7
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	302 11.6%	310 11.3%	301 11.1%	132 5.6%	▲178	▲57.4
1株当たり当期純利益	206円87銭	205円24銭	198円82銭	86円47銭	▲118.77円	▲57.9

株主還元

設備投資、人材登用等、将来に向けての基盤作りを念頭におき、
安定的、長期的な利益還元の実施を目標とする



	2011年 12月期	2012年 12月期	2013年 12月期	2014年 12月期	2015年 12月期	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期	2019年 12月期予想
中間配当	5.0円	4.0円	3.5円	5.0円	3.5円	4.0円	4.0円	5.00円	20.00円
期末配当	5.0円	3.5円	4.5円	4.0円	5.5円	4.0円	6.0円	30.00円	20.00円
年間配当	10.0円	7.5円	8.0円	9.0円	9.0円	8.0円	10.0円	—	40.00円
1株当たり 当期純利益	39円78銭	23円74銭	29円75銭	31円54銭	33円19銭	25円55銭	41円37銭	205円24銭	86円47銭
配当性向	25.1%	31.6%	26.9%	28.5%	27.1%	31.3%	24.2%	26.8%	46.3%

※2014年12月期は配当は、記念配当1.0円を含む（中間配当0.50円、期末配当0.50円）

CONVUM

10

目次

1 2019年12月期第2四半期決算概要

2 2019年12月期業績予想、株主還元

3 今後の方針

CONVUM

11

今後の方針

スローガン

「**コンバム パッド ナンバー1**」

実現に向け、当社の特長・強みをさらに強化

戦略

▶ **【1】業界シェアの拡大**
業界選択/特化

▶ **【2】海外比率の拡大**

CONVUM

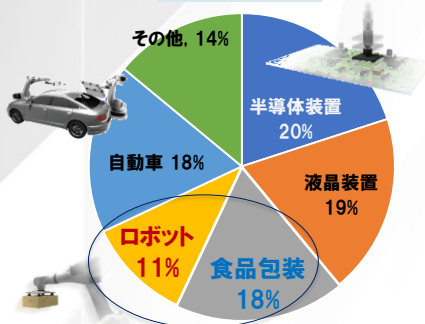
12

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

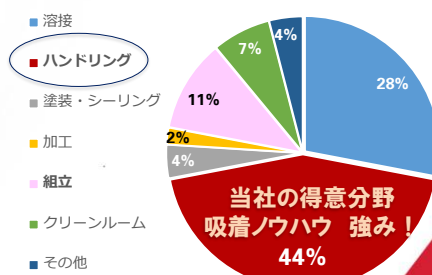
【1】業界シェアの拡大

各業界、地域、市場のニーズにあわせた新製品を投入し、業界シェアを高め、グループ売上を拡大

業界別売上比率



産業用ロボット 用途別構成



オンリーワン製品の投入

CONVUM

13

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連

成長・拡大するロボット需要に対し、「ロボット・ハンド」を市場投入

＜当社のブランド戦略＞

CONVUM® = ロボットハンド

各種展示会にて新製品を出展

- ・2019年7月：FOOMA展 出展済
- ・2019年12月：国際ロボット展 大規模展示会

CV CONVUM

14

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連 ・食品関連

SGBシリーズ

何でも掴める「バルーンハンド」



市場の要望に応え、
「小型タイプ」バリエーション追加



NEW

PMGシリーズ

薄物包装用吸着パッド

星型形状で「シワ」にも
密着吸着



CV CONVUM

15

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連 ・パレタイジング関連

ロボットハンドキット

ハンドとパッドを一体で提案

面倒なハンド設計不要
&
ロボットへの直接取付可能

SGPシリーズ
パレタイジング専用吸着ハンド「パレツチャー」



倉庫、工場での、パレット、段ボール、建材等の搬送に利用
小型モデルもラインナップに追加予定



ハンドの新規設計不要
小型ロボット対応モデルを追加

CV CONVUM

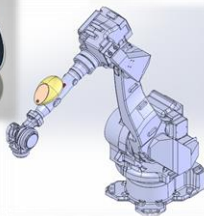
16

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連 ・新規開発製品投入

NEW

「NEO CONVUM」
新コンセプト/ハイエンドモデル



Iot 対応、オールインワン

NEW

「新型ロボットハンド」
圧縮空気不要のロボットハンド



協働/小型ロボット向け
電動吸着ユニット

2019国際ロボット展

CV CONVUM

17

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

工場 自動化/省力化への取り組み

主力製品である「吸着パッドゴム」の自動生産への取り組み

コストダウンによる利益拡大、品質の安定化、労働人口減少対策、社内生産技術のノウハウ蓄積



パッドゴム 自動成形機



パッドゴムの金型



メイン工場 岩手事業所

今後の方針 【2】海外比率の拡大

<海外地域別戦略>

中国：販売網、商流の再構築

地域別 主力販売店との提携拡大

韓国：セカンドブランド製品による、新規市場への拡販強化

※現地生産比率拡大 コストダウン

OEM、ODM展開により販路拡大

タイ 東南アジア：現地システムインテグレータ開拓

近隣諸国 ベトナム、インド 新規販売店への拡販

米国：販売店開拓、ブランド認知度

欧州：フランス、スイス、イギリス、チェコ、トルコ 現地販売店を開拓



会社概要

(2019.6.30)

会社名	株式会社 妙徳（英語表記：Myotoku Ltd.）
創立（設立）	1951年4月16日
本社所在地	東京都大田区下丸子2-6-18
代表者	代表取締役社長 伊勢 幸治
資本金	7億4,812万5千円
国内拠点	岩手、東京、名古屋、大阪、福岡
連結子会社	妙徳空霸陸機械設備（上海）有限公司 上海、深セン、重慶、武漢 CONVUM KOREA LTD. ソウル、釜山、天安、蔚山、水原 CONVUM (THAILAND) Co.,Ltd. バンコク CONVUM USA,INC. カリフォルニア州
連結従業員数	174名（単体124名）
発行済株式数	1,657,000株（うち自己株式 123,131株）
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場 証券コード：6265

お問合せ先

お問合せ先
取締役執行役員経営企画担当
泉 陽一

TEL:03-3759-1491／E-mail:info@convum.co.jp

HPでは会社情報を随時更新しております
URL:www.convum.co.jp

株式会社 妙徳

この資料に記載しております事項は、当社をより理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しにのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。従いまして、投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。